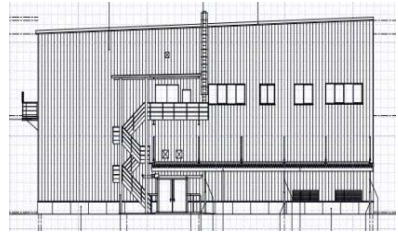


CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	バナナ加工・保管施設建設工事	階数	地上2階
建設地	福岡県福岡市東区みなと香椎三丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条地域、臨港地区	平均居住人員	6人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年4月 予定	評価の実施日	2017年5月29日
敷地面積	149,692 m ²	作成者	蔵原 佳代子
建築面積	3,056 m ²	確認日	2017年5月29日
延床面積	5,849 m ²	確認者	伊東 正太郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	0	100%
②建築物の取組み	46	98%
③上記+②以外1100の	0	98%
④上記+	0	98%

92 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.5

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合		0
交通量も多い道路に面するため遮音対策に配慮し、敷地周辺に防音壁を設置している。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
居室は建物の角に配置し、通風・採光の確保に努め、快適な空間を目標とした。	居室においては将来の更新を想定し、全室ビニール吹を採用。	外壁材(角波鋼板)は彩度を落した物とし、周囲の建物と調和をとるとともに太陽光の反射やG17の軽減を図
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
空調室外機置場には日射遮蔽板を設置し、空調機の熱負荷を抑えて効率よく稼働するように配慮した。	限りある資源を有効に利用する。	隣地・道路との境に緑地帯を設置した。来客用駐車場には緑化駐車場等を採用している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される